

決算特別委員会産業建設分科会

R 2 . 7 . 2 7 (月)

午前10時10分～

場所:全員協議会室

- 1 開 議
- 2 事務事業評価対象事業の選定
- 3 その他

決算事務事業評価に向けて

【別紙 1】

目的

事業の問題点を明らかにし、行政側に次年度予算において反映させること。

☆事業選定について

(留意点)

抽象的な議論、結論で終わらないよう、具体的な事務事業レベルで選定する。

対象とすべき事業

- ・ 市民の関心が高い、市民生活と密接した事業。
- ・ 今後も継続予定の事業で、目的に対する成果が見えにくいもの。
- ・ 市民ニーズの変化等に対応して、新たな視点を導入して改善すべき事業。
- ・ 民間、国、府が行う他の事務事業と事業目的や成果が重複しているもの。

明確な理由がない限り対象外とすべき事業

- ・ 小規模な事業
- ・ 一般財源の割合が少ない事業（国・府補助事業など）
- ・ 今後終了を予定している事業
- ・ 新規事業で成果がまだ表れていないと判断し得る事業
- ・ 法定受託事業や一般管理経費など

具体的な問題点を提示して、事業選定を行うこと。

【別紙2】

過去3年間における評価結果（選定事業／評価結果／付帯意見）

【令和元年度審査】

商工業振興対策経費	見直しの上継続
<p>○成果指標を適正に測り、各補助金や助成金の見直しを図られたい。</p> <p>○地域商店街等とさらに連携を図り、地域経済の活性化とにぎわい創出に向けより一層努力されたい。</p>	
観光推進経費	見直しの上継続
<p>○森の京都DMO等関係団体とよりしっかりと連携を図り、2020年のターゲットイヤー及びその後の亀岡市の観光推進に向け、プロモーションの強化を図られたい。</p> <p>○滞在型観光の推進と消費拡大に向け、さらなる工夫を図られたい。</p>	
バス交通関連経費	見直しの上継続
<p>○今後も公共交通に対する市民ニーズを的確にとらえ、市民の移動手段確保のため一層工夫されたい。</p>	

【平成30年度審査】

畜産振興関係経費	継続（拡充）
<p>○ブランド牛としての亀岡牛のPRを含め、一層振興を図られたい。</p>	
観光推進経費	見直しの上継続
<p>○市民や顧客のニーズを的確にとらえ、きちんとした裏付けのある予算計上を行い、さらに成果が上がるよう、予算の拡充を含めて取り組まれたい。</p>	

【平成29年度審査】

農業事務経費	見直しの上縮小
<p>○農業公園については、管理運営方法（指定管理者制度）の見直しを検討するとともに、地元との連携を推進して、効果的な活用を図られたい。</p>	
商工業振興対策経費	見直しの上継続
<p>○時代の変化や市民ニーズを的確に把握し、庁内関係課や地域経済団体との連携を一層進めた上で、事業の拡充を図られたい。</p>	
観光推進経費	見直しの上継続
<p>○本市の観光資源間・事業間の連携を強化の上、庁内関係課連携のもと、誘客数拡大に向け、より一層の事業の拡充を図られたい。</p>	